PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-209369

(43)Date of publication of application: 26.07.2002

(51)IntCL

H02K 33/04 F04B 39/00 H02K 5/04 H02K 19/06

(21)Application number: 2001-346419

(71)Applicant: LG ELECTRONICS INC

(22)Date of filing:

12.11.2001

(72)Inventor: LEE DONG IL

LIM JUN YOUNG

(30)Priority

Priority number: 2000 200082915

Priority date: 27.12.2000

Priority country: KR

2000 200082917

27.12.2000

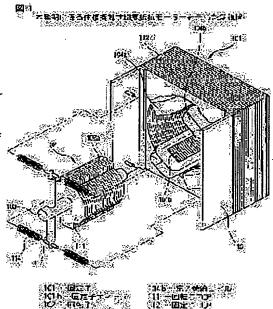
KR

(54) RECIPROCATING OSCILLATING MOTOR AND GAS COMPRESSOR UTILIZING THE RECIPROCATING OSCILLATING MOTOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a reciprocating oscillating magnetic reluctance type motor, whose rotor is made to oscillate in reciprocation within a prescribed angle and is resonated, and whose efficiency can be improved by being set in resonance.

SOLUTION: This reciprocating oscillating magnetic reluctance type motor has the rotor 102, which has a pair of teeth facing each other and made to protrude from its outer circumference, a stator 101 which has an opening through which the rotor 102 is inserted into it and has first and second coils formed on the inner circumference of the opening so as to face each other, and an oscillation control means which is provided between the rotor 102 and the stator 101 and controls the oscillation of the rotor 102. A gas compressor is formed by utilizing the reciprocating oscillating magnetic reluctance type motor.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

12.11.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3571686

[Date of registration]

02.07.2004

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

2002-209369

[0013]

On the other hand, coils 104a, 104b for exciting are wound around each pair of stator teeth 101a, 101b, and as these stator teeth 101a, 101b are excited alternately, they are oscillated reciprocally between reciprocal oscillation regions 130, 130'. In the first embodiment of the oscillation control means, as shown in Fig. 4, it is composed of an oscillating bar 115 fitted vertically to the leading end of the rotary shaft 103 and oscillated together with the rotary shaft 103, cross support bars 115a, 115a engaged with both ends of the oscillating bar 115, four coil springs 114 as elastic means resonating with both base ends engaged in lateral direction of both sides of the support bars 115a, 115a, brackets 113 as support means formed at both sides of the front of the stator core 112 or motor case (not shown) so as to fasten the other ends of these coil springs 114, 114, 114, 114, and fastening bumps 113a fixed on the brackets.

Two pairs of mutually opposite coils 104a, 104b wound on each pair of stator teeth 101a, 101b play the role of phase (La or Lb) excited simultaneously by operation of switches mutually coupled electrically. In operation of reciprocal oscillation type magnetic resistance motor of the invention having such configuration, when current is applied to the coils 104a, 104b wound on the stator teeth 101a, 101b, the stator teeth 101a, 101b are excited simultaneously, and the rotor teeth 102a of the rotor 102 oscillate in a direction of zero magnetic resistance, and thereby an oscillating torque is generated.

[0015]

By operation of switches, when current is alternately applied to the phase (La or Lb), the rotor 102 oscillates reciprocally within the reciprocal oscillation regions 130, 130' in the excited direction, and the rotary shaft 103 of the rotor 102 is oscillated reciprocally by a specified angle, while the rotary bar 115 fitted to the rotary shaft 103 is limited in oscillation over the specified angle by the coil springs 114 engaged at both ends, and also resonate at the same time by elasticity of the coil springs 114, so that the resonation is synchronized with power source frequency, thereby oscillating the rotary shaft 103 reciprocally at high speed as shown in Fig. 5 to play the role as driving source of the rotary shaft 103.

In other embodiment of the oscillation control means, as shown in Fig. 6, it is composed of a flat plate 117a as support means having a step part fused between both side brackets 113, 113 of the stator core 112, with center formed by protrusion, a bearing 116 fitted to the step part of the flat plate 117a, a dish-like spring compartment 117b engaged with the central front part of the flat plate 117a, and a torsion spring 114' as elastic means contained in the spring compartment 117b and engaged with the outer periphery of the rotary shaft 103, with both ends fastened to the inner peripheral wall of the spring compartment 117b. The reciprocal oscillation type magnetic resistance motor is controlled by the oscillation control means having such configuration, so that the rotary shaft 103 is limited so as not to oscillate more than the specified angle, and is allowed to resonate.

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-209369 (P2002-209369A)

(43)公開日 平成14年7月26日(2002.7.26)

(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ		ī	テーマコード(参考)	
H02K	33/04		H 0 2 K	33/04	В	3 H O O 3	
F04B	39/00	106	F 0 4 B	39/00	106C	5 H 6 O 5	
H02K	5/04		H 0 2 K	5/04		5H619	
	19/06			19/06	Z	5 H 6 3 3	

審査請求 有 請求項の数14 OL (全 8 頁)

		TO LL COLOR	
(21)出願番号	特願2001-346419(P2001-346419)	(71)出顧人	590001669 エルジー電子株式会社
(22)出顧日	平成13年11月12日(2001.11.12)		大韓民国, ソウル特別市永登浦区汝矣島祠20
(31) 優先権主張番号 (32) 優先日 (33) 優先権主張国 (31) 優先権主張番号	2000-82915 平成12年12月27日(2000.12.27) 韓国(KR) 2000-82917	(72)発明者	リー ドン イル 大韓民国, ソウル, グローグ, グロ 3 - ドン, グローヒュンダイ アパートメント 302-805
(32)優先日 (33)優先権主張国	平成12年12月27日(2000, 12, 27) 韓国(KR)	(74)代理人	100077517 弁理士 石田 敬 (外3名)

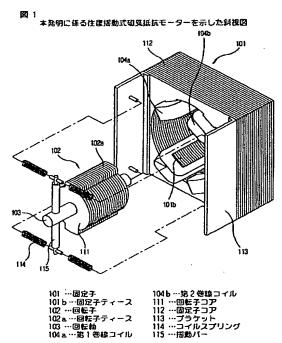
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 往復揺動式モーター及び該往復揺動式モーターを利用したガス圧縮装置

(57)【要約】

【課題】 回転子が所定角度内で往復揺動して、共振さ れることで該共振によって効率を向上し得る往復揺動磁 気式抵抗モーターを提供しようとする。

【解決手段】 外周面に相互対向される一対のティース が突成された回転子102と、前記回転子102が挿入 される開放部を有して該開放部の内周面に相互対応する 第1巻線コイル及び第2巻線コイルが形成された固定子 101と、前記回転子102と前記固定子101間に設 置されて前記回転子102の揺動を制御する揺動制御手 段と、を備えた往復揺動式磁気抵抗モータを基準し、該 往復揺動式磁気抵抗モータを利用したガス圧縮機を構成 する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 中央が開放されて該開放された内周面に 所定角度を有して相互対向して形成された2対の固定子 ティースが夫々形成された固定子コア(112)を有す る固定子(101)と、

中央に回転軸(103)が嵌合され、外周面に相互対向する1対のティースが突成されて前記固定子(101)の開放された部位に揺動自在に挿入される回転子(102)と、

前記回転子(102)と前記固定子(101)間に設置 10 されて前記回転子(102)の揺動を制御する揺動制御 手段と、を備え、

前記固定子(101)の1対のティースに第1巻線コイル(104a)が巻線され、前記他の1対のティースに第2巻線コイル(104b)が巻線されて、それら第1巻線コイル及び第2巻線コイルは前記回転子(102)が所定角度内で往復揺動されるように、構成されることを特徴とする往復揺動式磁気抵抗モータ。

【請求項2】 上記揺動制御手段は、上記回転軸(103)の先方端に垂直に嵌合された揺動バー(115)と、該揺動バー(115)の両方端に夫々螺合された十字状の支持バー(115a、115a)と、それら支持バー(115a、115a)の両方側に夫々係合されて共振される弾性手段と、該弾性手段を支持する支持手段と、を包含して構成されることを特徴とする請求項1記載の往復揺動式磁気抵抗モータ。

【請求項3】 上記弾性手段は、複数のコイルスプリングであることを特徴とする請求項2記載の往復揺動式磁気抵抗モータ。

【請求項4】 上記支持手段は、上記固定子コア(112)の前面両方側に夫々形成されたブラケット(113)の上面に突成された掛止突条(113a)であることを特徴とする請求項2記載の往復揺動式磁気抵抗モータ。

【請求項5】 上記揺動制御手段は、前記固定子コア (112) にブラケット (113) が形成されて、該ブラケット (113) に設置された支持手段と、該支持手段に収納掛止された弾性手段と、から構成されることを特徴とする請求項1記載の往復揺動式磁気抵抗モータ。

【請求項6】 上記支持手段は、段部を有して中央が穿 40 孔形成された平面板(117a)と、該平面板(117a)の前記段部に装置されるベアリング(116)と、前記平面板(117a)の中央前方に螺合される皿状のスプリング収納部(117b)と、から構成されることを特徴とする請求項5記載の往復揺動式磁気抵抗モータ。

【請求項7】 上記弾性手段は、トーションスプリング (114') であることを特徴とする請求項5記載の往復揺動式磁気抵抗モータ。

【請求項8】 後述する回転子(102)の中央に嵌合 50 を利用したガス圧縮装置。

される回転軸(103)と、

外周面に相互対向する一対のティース(102a)が突 出形成された回転子(102)と、

該回転子(102)が挿入される開放部を有して該開放 部の内周面に相互対向する第1巻線コイル及び第2巻線 コイルが夫々形成された固定子コア(112)を有する 固定子(101)と、

前記回転子(102)と固定子(101)間に設置されて前記回転子(102)の揺動を制御する揺動制御手段と、を包含して構成された往復揺動式磁気抵抗モータ(200)と、

前記往復揺動式磁気抵抗モータ(200)の回転軸の先 方端に基端が係合された偏心部(205)と、該偏心部 (205)に基端が係合された連結ロッド(206) と

該連結ロッド(206)の先方端に連結されたビストン (207)と、

該ピストン(207)が挿入されて往復運動しながらガスを圧縮するシリンダ(209)と、を包含して構成さ20 れることを特徴とする往復揺動式磁気抵抗モータを利用したガス圧縮装置。

【請求項9】 上記揺動制御手段は、上記回転軸(103)の先方端に嵌合された揺動バー(115)と、該揺動バー(115)の両方端に夫々螺合された十字状の支持バー(115a、115a)と、それら支持バー(115a、115a)の両方側に夫々係合されて共振される弾性手段と、該弾性手段を支持する支持手段と、から構成されるととを特徴とする請求項8記載の往復揺動式磁気抵抗モータを利用したガス圧縮装置。

0 【請求項10】 上記弾性手段は、複数のコイルスプリングであることを特徴とする請求項9記載の往復揺動式磁気抵抗モータを利用したガス圧縮装置。

【請求項11】 上記支持手段は、上記固定子コア(112)の前面両方側に夫々形成されたブラケット(113)の上面に突成された掛合突条(113a)であることを特徴とする請求項9記載の往復揺動式磁気抵抗モータを利用したガス圧縮装置。

【請求項12】 上記揺動制御手段は、前記固定子コア(112)にブラケット(113)が形成されて、該ブラケット(113)に設置された支持手段と、該支持手段に収納掛止される弾性手段と、から構成されることを特徴とする請求項8記載の往復揺動式磁気抵抗モータを利用したガス圧縮装置。

【請求項13】 上記支持手段は、段部を有して中央が穿孔形成された平面板(117a)と、該平面板(117a)の段部に設置されるベアリング(116)と、前記平面板(117a)の中央前方に螺合される皿状のスプリング収納部(117b)と、から構成されることを特徴とする請求項12記載の往復揺動式磁気抵抗モータ

20

3

【請求項14】 上記弾性手段は、トーションスプリン グ(114')であることを特徴とする請求項12記載 の往復揺動式磁気抵抗モータを利用したガス圧縮装置。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、往復揺動式モータ **ー及び該往復揺動式モーターを利用したガス圧縮装置**に 係るもので、詳しくは、所定円周角度内で往復揺動する とことで、所定周波数に共振が行われる往復揺動式磁気 抵抗モーターに関するものである。又、本発明は、上記 往復揺動式磁気抵抗モーターの往復揺動によりピストン が往復運動するようにして行程距離の調整をなし得る往 復揺動式磁気抵抗モーターを利用したガス圧縮装置に関 するものである。

[0002]

【従来の技術】一般に、従来の磁気抵抗モーターは、複 数の固定子に巻線されたコイルに、スイッチング素子を 利用して電源の供給を断続することで、揺動トルクを発 生している。従って、上記磁気抵抗モーターは、回転子 と固定子間の励磁状態が順次可変されて、正方向揺動ト ルクが発生される。且つ、上記磁気抵抗モーターは、特 定の励磁状態に可変しないときには、所定位置で回転子 が停止されるので、最大のインダクタンスを基点にし て、スイッチング素子に印加される入力パルス信号の位 相を制御し、逆回転力を発生させるという多様な駆動制 御が可能である。即ち、上記磁気抵抗モーターは、方向 制御の必要な電子製品及びガス圧縮装置などに使用され

【0003】このような従来の磁気抵抗モーターにおい ては、図8に示したように、円筒状の固定子11と、該 30 固定子11の内側に揺動可能に挿合される回転子12 と、該回転子12の中央に嵌合された回転軸13と、該 回転子13の位置を検出するための位置検出手段(未図 示)と、該検出された位置を制御する制御部(未図示) と、を包含して構成されている。又、上記固定子11 は、中空円筒状の内周面に所定角度(60°間隔)に夫 々突出形成された六つの固定子側ティース11aと、そ れらティース11aに巻線された各コイル14と、を包 含して構成されている。ととで、上記各ティース11a に巻線された各コイル14は、夫々対角線方向の固定子 極同士が電気的に連結されて、同様な極性を発生する3 相しa、Lb、Lcに夫々形成される。

【0004】且つ、上記回転子12は、外周面に所定角 度(90°)に突出形成された四つの回転子軸ティース 12aを有して形成され、それら回転子軸ティース12 aが上記固定子側ティース11aの先端と空隙有するよ うに、前記回転子12が固定子11の内部に挿入されて いる。このように構成された従来磁気抵抗モーターの動 作においては、位置検出手段(未図示)により回転子軸 ティース12aの位置が検出されて位置検出パルスに同 50 その共振による効率を向上し得る往復運動磁気式抵抗モ

期した3相La、Lb、Lcの励磁コイル14に電流が 印加されると、電磁気力が発生される。

【0005】即ち、La相に電流が印加して、励磁され て電磁気力が発生した後、Lb相に電流が印加して励磁 されると、回転子12の回転子側ティース12aが磁気 抵抗を最小化するために反時計方向の回転トルクが発生 すると共に、各相の励磁状態がLa、Lb、Lcの順に 願次可変されて、回転子12が駆動される。従って、上 記回転子12を正方向に高速揺動させるか又は位相制御 を行って逆方向に揺動させて、その揺動力を機械的な装 置の動力源として利用する。一方、高速往復運動の必要 な装置として、冷媒ガスを圧縮するためのガス圧縮装置 は、一般に密閉容器の内側に電源の入力を受けて駆動力 を発生する電動機構部と、該電動機構部から発生された 駆動力を利用して冷媒ガスを吸入、圧縮する圧縮機構部 と、を包含して構成される。

【0006】そして、図9に示したように、従来の往復 揺動式ガス圧縮装置においては、固定子21の内側に回 動自在に回転子22が挿入されて電動機構部Mが構成さ れて、前記回転子22に回転軸23が嵌合されて、該回 転軸23の基端に偏心部25の基端が係合されて、該偏 心部25の他方端には連結ロッド26が係合されて、該 連結ロッド26の端部にはピストン27が結合されて、 該ピストン27がシリンダ29の内部に挿入されて、圧 縮機構部Pを有するように構成されている。且つ、この ように構成された従来の往復揺動式ガス圧縮装置の動作 においては、電動機構部Mに電源が印加されると、回転 子22が回動して、該回転子22に係合された回転軸2 3が回動し、該回転軸23の偏心部25に係合された連 結ロッド26が回転軸23の回動運動を往復運動に変換 して、ピストン27を前、後進させて、シリンダ29の 圧縮空間28から冷媒ガスを吸入、圧縮、吐出させる。 [0007]

【発明が解決しようとする課題】然るに、このような従 来の抵抗磁気抵抗モーターにおいては、正方向又は逆方 向の高速揺動は可能であるが、所定角度範囲内での往復 揺動運転は不可能であるため、高速往復運動の必要な器 具及び装置には適用し得ず、もし適用をするとしても揺 動運動を直線運動に変える別途の変換器具を必ず備えな ければならないという不都合な点があった。又、従来の 往復揺動式ガス圧縮装置においては、回転軸23の1揺 動によりピストンが常に所定距離を往復運動をしながら ガスを吸入、圧縮、吐出して、ガスの圧縮方式がピスト ンの行程距離に固定されているため、必要によって行程 距離を調整しようとしても、その調整が不可能であると いう不都合な点があった。

【0008】本発明は、とのような従来の往復揺動式ガ ス圧縮装置の課題に鑑みてなされたもので、回転子が所 定角度内で往復揺動すると共に、共振されるようにして

ーターを提供することを目的とする。且つ、所定角度内 で往復揺動運動をする往復揺動式磁気抵抗モーターを利 用したガス圧縮機装置を提供することを目的とする。 [0009]

【課題を解決するための手段】このような目的を達成す るため、本発明に係る往復揺動式モーターにおいては、 外周面に相互対向する一対のティースが突出形成されて 中央の回転軸が嵌合された回転子と、該回転子が揺動自 在に挿入されるように中央が開放されて該開放された内 周面に所定角度を有して相互対向する2対の固定子ティ 10 ースが夫々形成された固定子と、前記回転子と前記固定 子間に設置されて前記回転子の揺動を制御する揺動制御 手段を備え、前記1対の固定子ティースに第1巻線コイ ルが巻線されて、前記他の1対の固定子ティースに第2 巻線部に第2巻線コイルが巻線されて、それら第1巻線 コイル及び第2巻線コイルは、前記回転子が所定角度内 で往復揺動されるように、構成されることを特徴とす

【0010】又、所定角度往復揺動をする上記往復揺動 式磁気抵抗モーターと、該往復揺動式磁気抵抗モーター 20 の回転軸の先方端部に基端が係合された偏心部の先方端 に基端が係合された連結ロッドと、該連結ロッドの先方 端に基端が連結されるピストンと、該ピストンが挿入さ れて往復運動しながらガスを圧縮する空間が形成された シリンダと、から構成された往復揺動式モーターを利用 したガス圧縮装置を提供することを特徴とする。

[0011]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態に対 し、図面を用いて説明する。本発明に係る往復揺動式磁 気抵抗モーターにおいては、図1乃至3に示したよう に、中央に回転軸103が嵌合されて、外周面に相互対 向して1対のティース102aが突出形成された回転子 102と、該回転子102が揺動可能に挿入されるよう に中央が開放されて内周面に相互対向する2対の固定子 ティース101a、101bが夫々形成された固定子1 01と、前記回転子102と前記固定子101間に設置 されて前記回転子102の揺動を制御する揺動制御手段 と、を備え、前記1対の固定子ティース101aに第1 巻線コイル104aが巻線されて、前記他の1対の固定 子ティース101bに第2巻線コイル104bが巻線さ 40 れて、それら第1巻線コイル及び第2巻線コイルは前記 回転子102が所定角度内で往復揺動されるように、前 記回転軸103を中央に所定角度qを成すように形成さ れている。このとき、 q は、90°以下に形成すること が好ましい。

【0012】又、上記回転子102は、複数の薄板が積 層されたほぼ円筒状の回転子コア111に形成されて、 該回転子コア111の外周面上には、回転軸103を中 央に相互対向して前記一対の回転子ティース102aが 突出形成されている。又、上記固定子101は、複数の 50% 薄板が積層されて中央が開放されて外面がほぼ6面体状 の固定子コア112に形成されて、前記固定子101の 内周面には相互対向する2対の固定子ティース101 a、101bが夫々突出形成されて、それら固定子ティ ース101a、101bにより前記固定子コア112の 内部は、非揺動領域120、120'と往復揺動領域1 30、130'とに分割される。

【0013】一方、各対の固定子ティース101a、1 01bには励磁させるためのコイル104a、104b が夫々巻線されて、それら固定子ティース101a、1 01 bが交代に励磁されることで往復揺動領域130、 130 間で往復揺動される。又、上記揺動制御手段の 第1実施形態においては、図4に示したように、上記回 転軸103の先方端に垂直に嵌合されて、前記回転軸1 03と一緒に揺動される揺動バー115と、該揺動バー 115の両方端に夫々螺合された十字状の支持バー11 5a、115aと、それら支持バー115a、115a の両方側横方向に夫々基端が係合されて共振される4個 の弾性手段としてのコイルスプリング114と、それら コイルスプリング114、114、114、114の他 方端が掛止されるように、固定子コア112の前面両側 又はモーターケース(未図示)に夫々形成された支持手 段としてのブラケット113と、該ブラケット上に固定 された掛止突条113aと、から構成されている。 【0014】一方、上記各対の固定子ティース101 a、101bに巻線される相互対向された2対のコイル 104a、104bは、相互電気的に連結されたスイッ チの操作により同時に励磁される各相(La又はLb) の役割を行う。とのように構成される本発明に係る往復 揺動式磁気抵抗モーターの動作においては、固定子ティ ース101a、101bに巻線された各コイル104 a、104bに電流が印加されると、前記固定子側ティ ース101a、101bが夫々同時に励磁されて、回転 子102の回転子ティース102aは、磁気抵抗が"0" になる方向に揺動するため、揺動トルクが発生する。 【0015】次いで、スイッチングの操作により各相 (La又はLb) に電流が交代に印加されると、励磁さ れる方向に回転子102が往復揺動領域130、13 0 '内で往復揺動されて、前記回転子102の回転軸1 03が所定角度往復揺動されるが、該回転軸103に嵌 合された回動バー115は、両方端に係合されたコイル スプリング114により所定角度以上の揺動が制限され ると同時に、前記コイルスプリング114の弾性により 共振されるので、該共振は、電源周波数に同期されて、 図5に示したように、高速に回転軸103を往復揺動さ

【0016】そして、上記揺動制御手段の他の実施形態 においては、図6に示したように、固定子コア112の 前記両方側ブラケット113、113間に溶着されて中し

せるようになって、結局回転軸103の動力源としての

役割を行う。

30

(5)

央が穿孔形成されて段部を有する支持手段としての平面 板117aと、該平面板117aの前記段部に装着され るベアリング116と、前記平面板117aの中央前方 に螺合される皿状のスプリング収納部117bと、該ス プリング収納部117bに収納されて前記回転軸103 の外周面に挿合されて両方端がスプリング収納部117 bの内周壁面に掛止される弾性手段としてのトーション スプリング114'と、から構成されてある。上記往復 運動式磁気抵抗モータは、このように構成された揺動制 御手段により上記回転軸103が所定角度以上に揺動さ 10 れないように制限されると共に、共振されるようになっ

【0017】とのように構成された上記往復揺動式磁気 抵抗モーターは、高速に揺動されるため、高速往復運動 を必要とするガス圧縮装置の電動機構部として適用され る。以下、本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターを 利用したガス圧縮装置について説明する。本発明に係る 往復揺動式磁気抵抗モーターを利用したガス圧縮装置に おいては、図7に示したように、所定角度 q 内で往復揺 動する往復揺動式磁気抵抗モーター200と、該往復揺 20 動式磁気抵抗モーター200の回転軸103の先方端に 基端が係合された偏心部205と、該偏心部205に基 端が係合された連結ロッド206と、該連結ロッド20 6の先方端に係合されたガスを圧縮するためのピストン 207と、該ピストン207が挿入されて往復運動しな がらガスを圧縮する空間208が形成されたシリンダ2 09と、から構成されている。

【0018】即ち、上記所定角度 q内で往復揺動する往 復揺動式磁気抵抗モーター200の回転軸103の先方 端に偏心部205が係合されて、該偏心部205の先方 30 端に連結ロッド206の先方端が係合されて、該連結ロ ッド206の先方端にガスを圧縮するためのピストン2 07が係合されて、該ピストン207はシリンダ209 の圧縮空間208内にスライディング可能に挿入される が、このとき所定角90°以内に形成することが好まし 61

【0019】且つ、とのような本発明に係る往復揺動式 磁気抵抗モーターにおいては、図1乃至図3に示したよ ろに、外周面に相互対向する一対のティース102aが 突出形成されて中央に回転軸が嵌合された回転子102 40 と、該回転子102が揺動可能に挿入されるように中央 が開放されて内周面に相互対向する2対の固定子ティー ス101a、101bが夫々形成された固定子101 と、前記回転子102と前記固定子101間に設置され て前記回転子102の揺動を制御する揺動制御手段と、 を備え、前記1対の固定子ティース101aに第1巻線 コイル104aが巻線されて、前記他の1対の固定子テ ィース101bに第2巻線コイル104bが巻線され て、それら第1コイル及び第2コイル104bは前記回 転子102が所定角度gに往復揺動されるように、構成 50 111…回転子コア

されている。

【0020】又、上記シリンダ209には、図7に示し たように、圧縮空間208にガスを吸入するための吸入 孔240a及び前記圧縮空間で圧縮された空気を吐出す るための吐出孔240bが夫々穿孔形成されて、それら 吸入孔240a及び吐出孔240bの出口側にはバルブ (未図示)が夫々付着されている。 とのように構成され た本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターを利用した ガス圧縮装置においては、往復揺動式磁気抵抗モーター 101のLa相及びLb相に電源が交代に印加される と、各相が交代に励磁されて、回転子102が所定角度 往復揺動され、該回転子102の回転軸103が往復揺 動すると共に、該回転軸103の偏心部205に係合さ れた連結ロッド206が所定距離往復移動しながら、ピ ストン207をシリンダ209の圧縮空間208内で往 復運動させて、吸入されたガスを圧縮空間208に圧縮 させる。

[0021]

【発明の効果】以上説明したように、本発明に係る往復 揺動式磁気抵抗モーターを利用したガス圧縮装置におい ては、上記シリンダ209の圧縮空間208内で往復運 動しながら吸入孔240aを通って圧縮空間208に吸 入されたガスを圧縮して、吐出孔240bから圧縮され たガスを吐出して、前記往復揺動式磁気抵抗モーター2 00の回動角度 q を調節するため、ピストン207の行 程距離を容易に調整し得るという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターを示 した斜視図である。

【図2】本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターを示 した縦断面図である。

【図3】図2のA-A'線縦断面図である。

【図4】本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターの揺 動制御手段の実施形態を示した正面図である。

【図5】本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターの揺 動制御手段の動作を示した正面図である。

【図6】本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターの揺 動制御手段の他の実施形態を示した縦断面図である。

【図7】本発明に係る往復揺動式磁気抵抗モーターを利 用したガス圧縮装置を示した横断面図である。

【図8】従来の磁気抵抗モーターを示した横断面図であ

【図9】従来のガス圧縮装置を示した横断面図である。 【符号の説明】

101…固定子

101a、101b…固定子ティース

102…回転子

103…回転軸

104a、104b…第1、2巻線コイル

112…固定子コア

114…コイルスプリング

114'…トーションスプリング

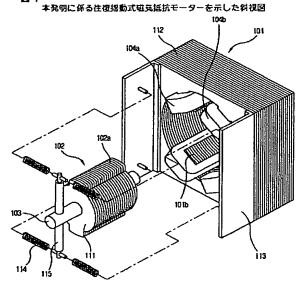
115…揺動バー

200…往復揺動式磁気抵抗モータ

205…倡心部

206…連結ロッド

【図1】



101 …固定子 1016…固定子ティース 102 …回転子

102a…回転子ティ 103 …回転軸

104a…第1巻粋コイル

104b …第2 巻線コイル 111 …回転子コア 112 …固定子コア 113 …ブラケット 114 …コイルスプリング

115 …揺動バー

*207…ピストン

208…圧縮空間

209…シリンダ

240a…吸入孔

240b…吐出孔

q···摇動角度

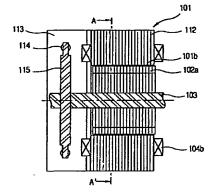
*

[図2]

10

図 2

本発明に係る住復揺動式磁気抵抗モーターを示した概断面図



101 …固定子 101 b…固定子ティース 102a…回転子ティース 103 …回転軸

104b…第2巻線コイル

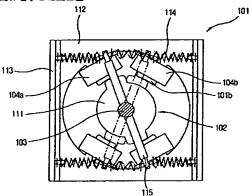
112 …固定子コア 113 …ブラケット 114 …コイルスプリング

115 …揺動バー

【図5】

図 5

本発明に係る住復揺動式磁気抵抗モーターの揺動制御手段の 動作を示した正面図

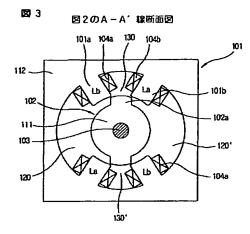


101 …固定子 101 b…固定子ティース

102 …回転子 103 …回転子 104a…第1巻線コイル 104b…第2巻線コイル

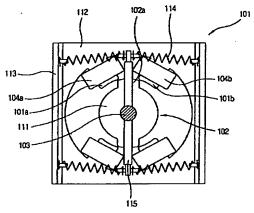
111 …回転子コア 112 …固定子コア 113 …ブラケット 114 …コイルスプリング 115 …揺動バー

【図3】



101 …固定子 101a, 101b…固定子ティース 102 …回転子 102 …回転子ティース 103 …回転軸 104a…第 2 巻稜コイル 104b…第 2 巻稜コイル 111 …回転子コア 112 …第定子コア 120 …非細動領域 130, 130′ …住模掲動領域 【図4】

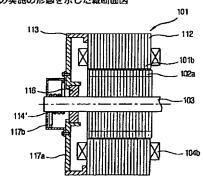
図 4 本発明に係る住痕揺動式磁気抵抗モーターの揺動制御手段の 実施の形態を示す正面図



101 …固定子 101 a. 101b…固定子ティース 102 m回転子 102a…回転子ティース 103 …回転始 104a…第1 巻線コイル 104b…第2 巻線コイル 111 …回転子コア 112 …固定子コア 113 …ブラケット 114 …コイルスプリング

【図6】

図 6 本発明に係る住復揺動式磁気抵抗モーターの揺動制御手段の 他の実施の形態を示した縦断面図



101 …固定子 101 b …固定子ティース 102 a …回転子ティース 103 …回転軸

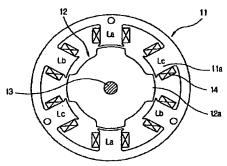
103 …回転軸 104b…第2巻線コイル 112 …固定子コア 113 …ブラケット 114′ …トーションスプリング 116 …ベアリング 117a…平面板

1176…スプリング収納部

【8図】

115 …揺動バー

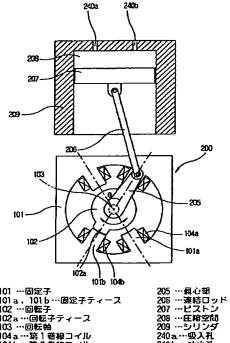
図 8 従来の磁気抵抗モーターを示した横断面図



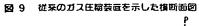
11…固定子 11 a …固定子側ティース 12…回転子 12 a …回転子 13…回転 13…回転 14…コイル

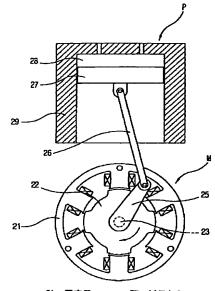
【図7】

図 7 本発明に係る住在揺動式磁気抵抗モーターを利用したガス 圧縮装置を示した機断面図



【図9】





21…固定子 22…回転子 23…回転軸 25…偏心部 26…連結ロッド

27…ピストン 28…圧縮区間 29…シリンダ

M…電動機構部 P…圧縮機構

フロントページの続き

(72)発明者 リン ジュン ヨン

大韓民国、インチェオン、ナムドンーグ、 マンス 6-ドン, デドン アパートメン Ի 104−603

2406 …吐出孔

Fターム(参考) 3H003 AA02 AC01 CB01 CD03 CD04

CE03 CF01

5H605 BB05 BB10 CC02 GG04

5H619 BB01 BB05 BB15 BB24 PP01

PP02 PP31

5H633 BB07 GG02 HH15 JA02

This Page is inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

×	BLACK BORDERS
X	IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
×	FADED TEXT OR DRAWING
	BLURED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
	SKEWED/SLANTED IMAGES
×	COLORED OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
	GRAY SCALE DOCUMENTS
	LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
	REPERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
	OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.
As rescanning documents will not correct images problems checked, please do not report the problems to the IFW Image Problem Mailbox